財務省第２入札等監視委員会　令和８年度第１回定例会議審議概要

開催日及び場所	令和８年９月16日（水）　東北財務局７階第一会議室	
委員	委員長　成　田　由加里　（公認会計士） 委　員　髙　木　龍一郎　（尚絅学院大学　学長） 委　員　木　村　史　彦　（東北大学会計大学院　院長）	
審議対象期間	令和８年４月１日（水）～ 令和８年６月30日（火）	
抽出案件	４件	（備考）
競争入札（公共工事）	１件	契約件名：秋田南税務署空調設備改修工事 契約相手方：株式会社ユアテック （法人番号4370001006286） 契約金額：39,600,000円 契約締結日：令和８年５月12日 担当部局：仙台国税局
競争入札（物品役務等）	３件	契約件名：令和８年度再生ＰＰＣ用紙の購入単価契約（共同調達） 契約相手方：常盤洋紙株式会社 （法人番号5370001003704） 契約金額：124,895,650円 契約締結日：令和８年４月１日 担当部局：東北財務局
		契約件名：普通財産の管理処分等業務に係る業務委託（秋田県地域） 契約相手方：有限会社ヒロテック （法人番号4410002004268） 契約金額：26,141,005円 契約締結日：令和８年４月１日 担当部局：東北財務局
		契約件名：事務用消耗品の購入 契約相手方：仙台トーホー事務機株式会社 （法人番号6370001001319） 契約金額：80,992,266円 契約締結日：令和８年４月１日 担当部局：仙台国税局
随意契約（物品役務等）	－件	－
応札（応募）業者数―者関連	１件	※普通財産の管理処分等業務に係る業務委託（秋田県地域）に同じ

委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問	回答
	次葉のとおり	次葉のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

意　見　・　質　問	回　　答
【事案１】 契 約 件 名：令和８年度再生ＰＰＣ用紙の購入単価契約（共同調達） 契約相手方：常盤洋紙株式会社 （法人番号5370001003704） 契 約 金 額：124,895,650円 契約締結日：令和８年４月１日 担 当 部 局：東北財務局	
同一事業者による受注が継続していることから、公正な競争が確保されているか、引き続き注視していただきたい。	公正な競争は確保されていると認識しているが、引き続き注視していきたい。
特定メーカーの指定や品質面での特殊な条件を設定しているのか。	特定メーカーの製品指定等は行っておらず、一般的な再生紙の品質基準を満たしていれば納入可能としている。
入札参加者が少ない要因をどのように分析しているのか。	参加しなかった事業者への聴取では、配送条件への対応が難しいという声もあり、この点が、事業者の参加判断に影響した可能性があると考えている。
【事案２】 契 約 件 名：普通財産の管理処分等業務に係る業務委託（秋田県地域） 契約相手方：有限会社ヒロテック （法人番号4410002004268） 契 約 金 額：26,141,005円 契約締結日：令和８年４月１日 担 当 部 局：東北財務局	
一者応札かつ高落札率となった要因をどのように分析しているのか。	専門的知識が必要であることに加え、総合評価落札方式の採用による提案書の作成や、申請件数等による業務量の変動が、参加判断に影響した可能性があると考えている。
一者応札となっている理由の分析及び改善策の検討を引き続き行っていただきたい。	業務説明会の実施や関係団体への周知など、入札参加促進に向けた取組みを行っているが、東北管内全体でも応札者が少ない状況であるため、引き続き改善策を検討していきたい。
総合評価落札方式により、どのような項目を評価しているのか。	価格に加え、業務実施体制、業務改善提案、女性活躍推進等を評価項目としている。

意　見　・　質　問	回　　答
【事案３】 契 約 件 名：事務用消耗品の購入 契約相手方：仙台トーホー事務機株式会社 （法人番号6370001001319） 契 約 金 額：80,992,266円 契約締結日：令和８年４月１日 担 当 部 局：仙台国税局	
入札に参加した業者が２者であったが、他の業者が参加しなかった理由はあるのか。	東北地域全体への配送するコスト及び公表されている過去の契約金額を踏まえると、採算性の確保が難しいと聞いている。
過去の応札状況について伺いたい。	過去５年において、同一の業者が受注している。
競争性を高めるために取り組んでいることはあるか。	公告期間を60日間確保しているほか、開札日を２月下旬とすることで、既存業者以外の業者も体制整備をしやすいように配慮している。
【事案４】 契 約 件 名：秋田南税務署空調設備改修工事 契約相手方：株式会社ユアテック （法人番号4370001006286） 契 約 金 額：39,600,000円 契約締結日：令和８年５月12日 担 当 部 局：仙台国税局	
不落になった経緯を伺いたい。	入札参加届書の提出は５者あったが、４者辞退し１者のみの入札となり、その１者も予定価格を上回ったため、最終的に落札に至らず不落という結果で入札は終了し、見積もり依頼をしたという経緯である。
辞退した４者に理由は確認しているか。	１者は機器の納期が不明だったため、１者は現場代理人が手配できなかったため、１者は機器メーカーからの見積りが間に合わず積算できなかったため、１者は協力会社からの見積もりが間に合わず積算できなかったためと聞いている。
辞退が多いが、今回の公告期間は標準的なものか。また、公告期間を延ばすことも検討すべきではないか。	当局における工事の標準的な公告期間である。 期間については、案件ごとに様々な状況から総合的に判断していく。

意　見　・　質　問	回　　答
【総評】 （事案１～４） 　より多くの事業者が入札に参加できるよう、競争性を高めるための工夫を講じていただきたい。	